第4回不動産分野の社会的課題に対応する ESG投資促進検討会

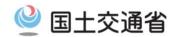
第3回検討会の振り返り

令和4年1月28日



第3回検討会の振り返り

④ 中間とりまとめ骨子案について



議題	概要
① 国内における社会課題に 対応した取組事例	・東急不動産㈱ ・JR西日本不動産開発㈱ ・カルチュア・コンビニエンス・クラブ㈱ ・阪急阪神不動産㈱ ・京阪電鉄不動産㈱ ・三菱地所㈱ ・東京建物㈱ ・野村不動産㈱ ・近鉄不動産㈱
② 委員発表	・(株)滋賀銀行 山本委員(滋賀銀行の取組について(こども食堂等)) ・第一生命保険(株) 堀委員(第一生命の取組について(帯広PJ等)) ・ミューシ゛ックセキュリティーズ(株) 小松委員(第二種金商業者(ファンド組成)の取組について) ・三井住友信託銀行(株) 髙岡委員(インパクトビジネスについて) ・三井不動産(株) 杉野委員(三井不動産の取組について(再開発事業等)) ・野村不動産投資顧問(株) 下道委員(D-ismプロジェクトについて) ・(株)日本政策投資銀行(DBJ Green Building認証制度における評価について)
③ 評価分野・項目等について 意見交換	【主な意見】(詳細は参考資料3を参照) <社会課題等の並び順について> ・マズローの欲求5段階説も参考にして、社会課題を並び替えるべき。 <パートナーシップについて> ・BCPの策定や防災訓練の実施等、テナント・PM・BMとの パートナーシップによる協働の視点を入れるべき。 <地域の視点について> ・容積率割増や特区の協議に関わる内容等、都心をイメージした 評価項目が多いので、もう少し地方の取組の視点があると良い。